



令和 5 年 4 月 1 2 日
江戸川区立船堀第二小学校
校長 則岡 小織
担任 前田・波多野・田嶋
第5学年 学年だより No.2

4月保護者会

本日は、ご多用の中、ご出席いただきありがとうございます。子供たちは、クラス替えがあり、高学年になったという新たな気持ちになっているようです。この気持ちを大切に、充実した1年間を送っていけるように、担任一同力を合わせて頑張っていきます。

1 担任自己紹介

2 学年目標

船堀第二小学校の教育目標

—しなやかで、たくましい

心とからだを育てる船二小—

- 進んで学習する子ども
- 思いやりのある子ども
- じょうぶな子ども

5年生 学年の目標

- ☆自分に必要な学習を選択し、取り組める子
- ☆互いを尊重し、集団力を高められる子
- ☆自分のめあてに向かって、進んで体を動かす子

○自分に必要な学習を選択し、取り組める子

- ・自分のもっている力（得意なことも苦手なことも）を正しく理解する。
- ・自分のもっている力から解決方法を考え、発表する。
- ・うまくいかない時でも、諦めずに考える。
- ・自分に必要な学習を考え、家庭学習としてすすんで取り組み、毎日提出する。
- ・調べ学習に取り組む。身近なところから題材を見つける。
- ・時間を意識して授業の準備をする。

○互いを尊重し、集団力を高められる子

- ・自分のもっている力を集団のために発揮する。
- ・授業中の教え合いや話し合いを大切にする。
- ・困っている友達や失敗した友達に関わる。（手助けをする、温かく見守る、相談にのる）
- ・言葉遣いに気を付ける。言葉を選んで話す。
- ・人の気持ちを考える。
- ・高学年としての自覚をもち、みんなに優しく接する。（友達学級）
- ・気持ちのよい挨拶を、自らすすんでする。

○自分のめあてに向かって、進んで体を動かす子

- ・自分で決めたことに向かって、何事も最後までやりぬく体力をつける。
- ・休み時間には外に出て体を動かし体力をつける。
- ・生活リズムを整える。「早寝・早起き・朝ごはん」

3 5年生という時期の子供たち

○心と体の発達

発育の様子では、男女間で差が見られ、身長では女子は4年生頃からぐっと伸び、男子は中学生に入る頃から伸びる子が多いです。いわゆる二次性徴も始まってくる時期です。身体の成長や変化に対して、情緒が不安定になることもあります。発達の段階には個人差があることを話し、不安を取り除いてあげることが大切です。

○大人との適切な関わりが大切な時期

自我の発達に伴って、自分の気持ちを強く主張したり、周りの大人の言動に対して批判的になり反発したりすることもあります。この変化は、大人になる通過点として捉えてよいのですが、そのままにしてよいわけではありません。一方、まだ甘えたい部分や自己中心的な部分も残しているといった不安定な時期です。こういう時期こそ、じっくり話を聞いた上で、適切な助言や支援が重要になってきます。まだまだ判断基準はあいまいで、自己の主張に偏りすぎて、非常識な行動になってしまうこともあります。私たち大人は、子供の意見を聞くことも大切ですが、言いなりにならない心掛けも必要だと思います。この時期の子供たちには、客観的な判断基準を培わせることが大切です。

○人間関係の基礎を作る時期

友人関係が深まり、友達との生活に重心が移っていきます。仲間の考えを重視したり、仲間との約束の方を優先させたりするようになってきます。精神的な意味合いでの友人関係に変化していき、仲間を作っては解体し、また作りながら友人関係を深めていくこともあります。友達との関係に一喜一憂しながらも社会性を深めていく訓練の時期でもあります。集団のあるところでは、もめごとはつきものです。時にはけんかをしながら、やり過ぎたことを反省したり次の言動に生かしたりしながら、少しずつ問題を自分たちで解決することも経験し、社会性は育っていきます。

家庭でも、このことをよく理解していただき、人間形成の上で大切なこの時期に、人生の先輩として、お子さんのよき相談相手になっていただきたいと思います。

○情報モラルを身に付けていくことが大切な時期

SNSによるやり取りは、現在は子供たちの生活の中でも身近なものになってきています。とても便利ではありますが、使い方を間違えると、人を傷つけてしまったりトラブルを招いたりすることがあります。また危険なことに巻き込まれることもあります。したがって、マナーやモラルを身に付けていくことが大切です。学校でも、情報モラルについては指導していきますが、家庭でも使用する場合は、よく話し合い、家での約束をしっかりと決めて、厳守していくようにしてほしいと思います。

4 主な学習内容について

教科・領域	内容・単元名
「国語」	・新出漢字193字。 ・漢字の由来、特質、構成などについて初歩的な知識をもつ。 ・物語文・説明文の読み取り。 ・敬語を正しく使う。 ・書写（毛筆）
「算数」	・小数と整数 ・直方体や立方体の体積 ・比例 ・小数のかけ算とわり算 ・図形の合同と角 ・偶数と奇数、倍数と約数 ・分数と小数、整数の関係 ・分数のたし算とひき算 ・平均 ・単位量あたりの大きさ ・四角形と三角形の面積 ・割合 ・帯グラフと円グラフ ・正多角形と円周の長さ ・角柱と円柱
「社会」	・わたしたちの国土 ・わたしたちの生活と食料生産 ・わたしたちの生活と工業生産 ・情報化した社会と産業の発展 ・私たちの生活と環境
「理科」	・花のつくり ・植物の発芽と成長 ・メダカのたんじょう ・ヒトのたんじょう ・台風と気象情報 ・花から実へ ・雲と天気の変化 ・流れる水のはたらき ・ふりこのきまり ・もののとけ方 ・電流と電磁石
「体育」 「保健」	・器械運動（マット、鉄棒、跳び箱） ・陸上運動（短距離走、リレー、ハードル走、幅跳び、高跳び、持久走） ・水泳（クロール、平泳ぎ） ・表現及びダンス ・けがの防止 ・ボール運動 ・体づくり、体ほぐし
「道徳」	・今度こそ！ ・志高く、今を熱く生きる（渋沢栄一） ・知らない間のできごと ・新幹線開発物語（三木忠直） ・森の絵 …など
「総合」	・ソーラン節調べ ・お米について ・雪国について
「読書科」	・読書会をしよう ・ひみつを調べて発表しよう ・まんがの方法 ・図書すいせん会を開こう

- (1) 外国語（英語）の授業時間が増えました。週に2時間、授業が入ります。
外国語担当の先生とALTの先生と学習します。
- (2) 教科担任制が始まります。各教科の担任がそれぞれの学習を全クラスに教えます。それ以外の教科については、今まで通り担任が教えます。
算数…前田・田嶋・菊池（津野）
社会…波多野
- (3) 家庭学習について

5 行事予定について ※別紙参照

6 会計について

積立金…5月から毎月3,000円を引き落とします。（ウインタースクールの費用として）

※5月は4月分と一緒に2か月分引き落としします。

・積立金	6, 0 0 0 円	(4月～12月の9か月 3,000 円×9=27,000 円です)
・給食費	9, 5 0 0 円	
・手数料	5 5 0 円	

合計 16, 0 5 0 円 ← 5月分の引き落とし額になります。

※8月も引き落としがあります。

7 持ち物について

☆筆箱

- ・箱形のもので、学習に支障のないもの。シャープペン、飾り付鉛筆は不可です。
- ・文房具のアクセサリは外してください。
- ・B～2Bの角のある鉛筆5～6本(しっかり削ったもの、キャップはつけません。※赤青鉛筆のみ可)
- ・赤青鉛筆・消しゴム(におい付きやキャラもの不可)・名前ペン・定規(キャラもの不可)

☆道具箱

- ・はさみ、のり、セロハンテープ、色鉛筆、三角定規、コンパス、分度器

☆ノートについて

- ・国語、社会、算数、理科は5mm方眼のノートを使用してください。
- ・家庭学習用ノート(自主学習や調べ学習)はどのマスのノートでも構いません。

☆その他

- ・ランドセルの横には、物をつけません。(給食セット等は、中にしまいます。)
- ・学校での学習に必要なもの、集中を妨げるものは持たせないでください。

8 専科の学習について

音 楽：昨年度まで使用していた音楽バックを引き続き使用します。
鍵盤ハーモニカは連絡があるまでは、家庭保管となります。

図 工：図工の用具(はさみ・のり・ボンド)を一つにまとめられる
ポーチやバッグの準備をお願いします。



家庭科：教科書 ノート

※裁縫セットの準備→本日、お子様に封筒と手紙を配布しました。

→学校で裁縫セットの斡旋を行います。

※調理実習の用具の準備 (エプロン・三角巾・マスク・タオルなど)

→各ご家庭で準備をお願いします。